



市長室から



伊勢市長
鈴木 健一

このたびの熊本地震で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

伊勢市では、被災地からの要請を受け、ペットボトルの飲料水やトイレ処理剤を送付するとともに、市役所本館1階総合案内、二見・小俣・御園総合支所生活福祉課窓口などに募金箱を設置し、義援金の受け付けを開始しました。被災地の一日も早い復旧・復興を願い、市民の皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

市では災害への備えとして、古い木造住宅の耐震化支援のほか、避難所となる小中学校体育館への空調設備整備についても、順次進めています。引き続き、安全・安心なまちづくりに取り組んでまいります。

さて、式年遷宮に向けた第一次お木曳行事が無事終了しまし

た。各奉曳団の皆様や特別神領民奉曳の受け入れをご対応いただいた皆様をはじめ、関係機関、団体の皆様に心より御礼を申し上げます。

陸奥には、相川七瀬さんや石原良純さん、バッテリーズの寺家さん、アンジュルムの伊勢鈴蘭さんなど多くの著名人の方にもご参加いただき大変にぎやかとなりました。さらに、川曳の最終日には、敬宮愛子内親王殿下が外宮内宮を参拝された後、川曳を視察され、ほら貝や子どもたちの木遣り唄にとっても関心を持ってくださいました。そして大湊奉曳団にて、実際に御用材をお曳きいただきました。多くの方々、伊勢の歴史や文化、そして市民の心意気を感じていただけたことを大変うれしく思います。

また、市では若い世代の定住・就職を後押しするため、奨学金の返還を支援しています。市内で働く若者の経済的負担を軽減し、安心して伊勢で暮らし続けられる環境づくりを進め、未来を担う人材の定着につなげてまいります。



illustration by tupera tupera

シリーズ
消費生活

消費生活センターだより



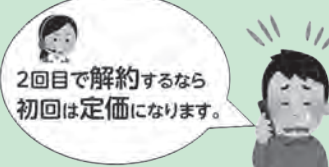
伊勢市消費生活センター(TEL 21-5717(または局番なし188) FAX 22-5014)

「格安お試しで注文したら、2回目が届いた」という相談が多数寄せられています。

事例 次のようにスマホ画面で注文した。
2回目が届き販売店に電話をした。



約3週間後に、2回目が届いた

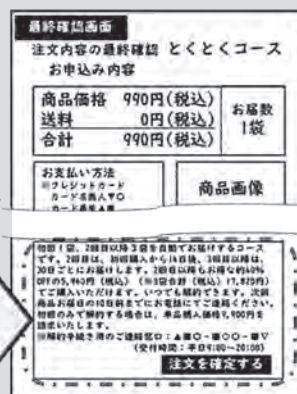


このような被害に遭わないために

「最終確認画面」を確認してから注文しましょう。

通信販売にクーリング
オフはありません。
解約は、サイトの条件に
従うことになります。
令和4年6月1日改正特定
商取引法により、事業者は
「最終確認画面」を明示す
るようになりました。

最終確認画面の
ココをよく見る!



この契約、何かおかしい……と思ったら、
伊勢市消費生活センターへ相談してください。